



平成29年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月10日

上場会社名 第一屋製パン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2215 URL <http://www.daiichipan.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前川 智範  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート本部長 (氏名) 小室 英夫 (TEL) 042-344-7601  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績 (平成29年1月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	19,853	△0.4	△56	—	43	△91.1	0	△99.9
28年12月期第3四半期	19,929	8.1	421	—	486	573.3	349	691.4

(注) 包括利益 29年12月期第3四半期 18百万円(△92.7%) 28年12月期第3四半期 254百万円(△21.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	0.03	—
28年12月期第3四半期	50.54	—

※平成29年7月1日付で、普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第3四半期	19,993	9,332	46.7
28年12月期	20,013	9,315	46.5

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 9,332百万円 28年12月期 9,314百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年12月期	—	0.00	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想 (平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	△2.6	△100	—	0	△99.8	70	△82.9	10.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※平成29年7月1日付で、普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い平成29年12月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細は「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年12月期3Q	6,929,900株	28年12月期	6,929,900株
② 期末自己株式数	29年12月期3Q	6,189株	28年12月期	6,189株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年12月期3Q	6,923,710株	28年12月期3Q	6,923,824株

※平成29年7月1日付で、普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の連結業績予想について)

当社は、平成29年3月30日開催の第75回定時株主総会決議に基づき、平成29年7月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。なお、株式併合を考慮しない場合の平成29年12月期の配当予想及び連結業績予想は以下の通りです。

1. 平成29年12月期の連結業績予想 1株当たり当期純利益 通期 1円01銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益・雇用環境の改善や個人消費が底堅く推移するなど緩やかな回復基調で推移いたしました。一方では、米国の経済・金融政策運営の動向や北朝鮮における地政学的リスクの高まり等により、依然として景気の先行きは不透明な状況となっております。

製パン業界につきましては、消費者の安心・安全への関心が高い状況の中、低価格志向の継続や雇用環境の変化による労務費・人件費の上昇等により引き続き厳しい事業環境が続いております。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間のパン部門の売上高は15,002百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ362百万円の増収となったものの、和洋菓子部門の売上高は2,633百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ1百万円の減収、その他の売上高は2,217百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ437百万円の減収となりました。よって、当第3四半期連結累計期間の売上高は19,853百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ76百万円の減収、前第3四半期連結累計期間比0.4%の減となりました。

また、当第3四半期連結累計期間の営業損失は、上記減収要因に加え、原価率の高い商品へのシフトに伴う原料費の増加、取引先の増加による委託運送費の増加、労務費・人件費の上昇等により56百万円(前年同四半期は421百万円の営業利益)を計上し、経常利益につきましては、賃貸収入や省エネ関連の補助金など営業外収益を208百万円、支払利息等営業外費用108百万円を計上した結果、43百万円の利益(前年同四半期は486百万円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、0百万円の利益(前年同四半期は349百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、売掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ20百万円減少し、19,993百万円となりました。負債につきましては、買掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ37百万円減少し、10,660百万円となりました。また、純資産は、その他有価証券評価差額金の増加などにより前連結会計年度末に比べ16百万円増加し、9,332百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間までの各事業における業績推移を勘案し、平成29年8月9日に公表しました(通期)連結業績予想を営業利益△100百万円、経常利益0百万円、親会社株主に帰属する当期純利益70百万円に修正いたしました。

業績予想の修正の詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(連結納税制度の適用)

当社及び一部の連結子会社は、第1四半期連結会計期間より、連結納税制度を適用しております。

## 1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,927	2,873
受取手形及び売掛金	3,749	3,590
商品及び製品	66	99
仕掛品	26	23
原材料及び貯蔵品	377	287
繰延税金資産	68	107
未収入金	82	142
その他	71	93
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	7,369	7,216
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,430	2,349
機械装置及び運搬具（純額）	2,592	2,649
工具、器具及び備品（純額）	102	143
土地	2,468	2,468
リース資産（純額）	110	275
建設仮勘定	56	3
有形固定資産合計	7,759	7,890
無形固定資産	151	157
投資その他の資産		
投資有価証券	1,405	1,422
賃貸固定資産（純額）	3,264	3,243
その他	62	64
貸倒引当金	△0	△1
投資その他の資産合計	4,733	4,728
固定資産合計	12,644	12,776
資産合計	20,013	19,993

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,115	962
短期借入金	1,160	1,433
1年内償還予定の社債	—	50
リース債務	41	63
未払消費税等	148	92
未払費用	1,182	1,132
未払法人税等	201	52
賞与引当金	49	170
その他	280	185
流動負債合計	4,179	4,142
固定負債		
社債	500	400
長期借入金	2,141	2,117
リース債務	61	236
繰延税金負債	747	790
退職給付に係る負債	2,538	2,478
長期預り金	357	327
資産除去債務	105	106
その他	67	61
固定負債合計	6,518	6,518
負債合計	10,698	10,660
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,305	3,305
資本剰余金	3,659	3,658
利益剰余金	2,001	2,002
自己株式	△9	△9
株主資本合計	8,957	8,956
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	530	540
退職給付に係る調整累計額	△173	△164
その他の包括利益累計額合計	357	375
非支配株主持分	1	—
純資産合計	9,315	9,332
負債純資産合計	20,013	19,993

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
売上高	19,929	19,853
売上原価	13,993	14,089
売上総利益	5,936	5,763
販売費及び一般管理費	5,515	5,820
営業利益又は営業損失(△)	421	△56
営業外収益		
受取利息及び配当金	14	14
賃貸収入	121	121
その他	63	72
営業外収益合計	200	208
営業外費用		
支払利息	37	26
賃貸費用	41	35
その他	55	46
営業外費用合計	135	108
経常利益	486	43
特別利益		
投資有価証券売却益	—	13
特別利益合計	—	13
税金等調整前四半期純利益	486	56
法人税、住民税及び事業税	198	58
法人税等調整額	△62	△2
法人税等合計	136	56
四半期純利益	349	0
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	349	0

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	349	0
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△124	9
退職給付に係る調整額	29	8
その他の包括利益合計	△94	18
四半期包括利益	254	18
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	254	18
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年9月30日)

当グループは、食品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)

当グループは、食品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。